

令和7年岩沼市

二十歳を祝う会

市民会館を会場に二十歳を祝う会^代が行われ、令和6年度に二十歳になる320人が参加しました。
(1月12日)



▲佐藤優太郎さんと日下怜那さんが「二十歳のことば」を述べました



希望と共に 二十歳の思い

二十歳を祝う会第2部の内容は実行委員19人によって企画・運営されました。実行委員を代表して4人の皆さんに将来への思いを語っていただきました。



猪股 春瑠 さん
(岩沼中学校)

二十歳を迎えることができ、とてもうれしく思います。多くの経験を重ねてきましたが、共に楽しみ、悲しむことができた仲間の存在が今の原動力となっています。この地で築いたつながりを大切にしながら、未来を支えることができるように尽力していきたいと思っています。



浅野 民杜 さん
(玉浦中学校)

このたび、二十歳を迎えることができ、大変うれしく思います。これまでたくさんの方にお世話になりました。これからは、支えてくださった方への感謝の気持ちを忘れずに、人のために動けるようになっていきたいです。



日下 怜那 さん
(岩沼西中学校)

二十歳を迎え、これまで支えてくれた方に心より感謝しています。震災やコロナ禍などの影響で、決して順調ではない日々でも、苦楽を共にした友人たちと出会えたことをとても誇りに思います。友人、家族や周囲の大人たちとのつながりを大切にして、成長し続けたいと思います。



名木 希良朗 さん
(岩沼北中学校)

晴れて二十歳を迎えることができ、大変うれしく思います。今まで僕を育ててくださった岩沼には感謝しかありません。二十歳からが人生の本番だと思うので、これからは人のために動けるようになっていきたいです。

※氏名の下の（ ）は、卒業した中学校です。



二十歳を祝う会実行委員の皆さん